

妙法蓮華經如來壽量品第十六

じーがーとくぶつらい しょーきようしよーこつしゆー むーりようひやくせんまん おくさいあーそうぎー じようせつぼうきようけー

自我得仏来 『所経諸劫数 無量百千万 億載阿僧祇 常說法教化

むーしゆーおくしゆーじようりようにゆうおーぶつどう にーらいむーりようこう いーどーしゆーじようこー ほうべんげんねーはん

無数億衆生 令入於仏道 爾来無量劫 為度衆生故 方便現涅槃

にーじつふーめつどー じようじゆうしーせつぼう がーじようじゆうおーしーいーしよーじん ずうりき りようてんどうしゆーじよう

而実不滅度 常住此說法 我常住於此 以諸神通力 令顛倒衆生

すいごんにーふけん しゆーけんがーめつどー こうくーようしやーりー げんかいえーれんぼー にーしようかつごうしん

雖近而不見 衆見我滅度 広供養舍利 咸皆懷戀慕 而生渴仰心

しゆーじようきーしんぶく しちじきいーにゆうなん いっしんよくけんぶつ ふーじーしやくしんみよう じーがーぎゆうしゆーそう

衆生既信伏 質直意柔軟 一心欲見仏 不自惜身命 時我及衆僧

くーしゆつりようじゆーせん がーじーごーしゆーじよう じようぎいしーふーめつ いーほうべんりきこー げんうーめつふーめつ

俱出靈鷲山 我時語衆生 常在此不滅 以方便力故 現有滅不滅

よーこくうーしゆーじよう くーぎようしんぎようしやー がーぶーおーひーちゆう いーせつむーじようほう によーとうふーもんしー

余国有衆生 恭敬信樂者 我復於彼中 為説無上法 汝等不聞此

たんにーがーめつどー がーけんしよーしゆーじよう もつぎいおーくーかい こーふーいーげんしん りようごーしようかつごう

但謂我滅度 我見諸衆生 没在於苦海 故不為現身 令其生渴仰

いんごーしんれんぼー ないしゆついーせつぼう じんずうりきによーぜー おーあーそうぎーこう じようぎいりようじゆーせん

因其心戀慕 乃出為說法 神通力如是 於阿僧祇劫 常在靈鷲山

ぎゆうよーしよーじゆうしよー しゆーじようけんこうじんだいかーしよーしよーじー がーしーどーあんのん てんにんじようじゆうまん

及余諸住处 衆生見劫尽 大火所燒時 我此土安穩 天人常充滿

おんりんしよーどうかく しゆーじゆーほうしよーごん ほうじゆーたーけーかー しゆーじようしよーゆうらく しょーてんきやくてんくー

園林諸堂閣 種種宝莊嚴 宝樹多花果 衆生所遊樂 諸天擊天鼓

じようさーしゆーぎーがく うーまんだーらーけー きんぶつぎゆうだいしゆー がーじようどーふーきー にーしゆーけんしよーじん

常作衆伎樂 雨曼陀羅華 散仏及大衆 我淨土不毀 而衆見燒尽

うーふーしよくーのう によーぜーしつじゆうまん ぜーしよぎいしゆーじよう いーあくごういんねん かーあーそうぎーこう

憂怖諸苦惱 如是悉充滿 是諸罪衆生 以惡業因縁 過阿僧祇劫

ふーもんさんぼうみよう しょうーしゆーくーどく にゆうわーしちじきしやー そっかいけんがーしん ざいしーにーせつぼう

不聞三宝名 諸有修功德 柔和質直者 則皆見我身 在此而說法

わくじーいーししゆー せつぶつじゆーむーりよう くーないけんぶつしやー いーせつぶつなんちー がーちーりきによーぜー

或時為此衆 説仏壽無量 久乃見仏者 為説仏難值 我智力如是

えーこうしやうむーりよう じゆーみようむーしゆーこう くーしゆーごうしよーとく によーとううーちーしやー もつどーしーしよーぎー

慧光照無量 壽命無数劫 久修業所得 汝等有智者 勿於此生疑

とうだんりようようじん ぶつごーじつぷーこー によーいーぜんほうべん いーじーおうしーこー じつぎいにーごんしー

当断令永尽 仏語実不虛 如医善方便 為治狂子故 实在而言死

むーのうせつこーもう がーやくいーせーぶー くーしよーくーげんしやー いーぼんぶーてんどう じつぎいにーごんめつ

無能説虚妄 我亦為世父 救諸苦患者 為凡夫顛倒 实在而言滅

いじようけんがーこー

にーしよきようしーしん

ほういつじやくごーよく

だーおあくどうちゆう

がーじようちーしゆう

以常見我故

而生憍恣心

放逸著五欲

墮於惡道中

我常知衆生

ぎようどうふぎようどう

ずいおうしよかーど

いーせつしゆうじゆうほう

まいじーさーぜーねん

いーがりようしゆうじよう

行道不行道

随忘所可度

為説種種法

每自作是念

以何令衆生

とくにゆうむじようどう

そくじようじゆうぶつしん

得入無上道

速成就仏身

信州

伊那

理性山

三澤寺

朝のお勤め